

# 生活保護の取り組み状況

松山市福祉事務所長  
白石 義秀

# 「坂の上の雲」のまち松山

## 愛媛県松山市福祉事務所

生活保護の取組み状況

平成20年4月25日

### 松山市の概要



#### 松山市について

松山市は、愛媛県の中央部、松山平野にあり、東は西日本の最高峰石鎚山を擁する四国山地を背景とし、西は波静かな国立公園瀬戸内海が望めます。

平成12年4月に中核市へと移行し、平成17年1月には北条市・中島町と合併し四国初の50万都市となりました。

人口・世帯数(平成20年4月1日現在)  
513,008人 221,184世帯(推計人口)

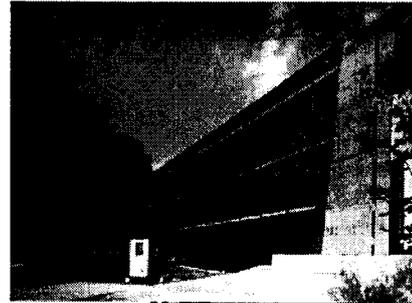
# 『坂の上の雲』のまち 松山



道後温泉本館



正岡 子規



坂の上の雲ミュージアム



秋山兄弟生誕地

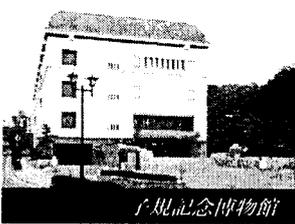
明治を生きた松山出身  
の三人の主人公たち



秋山 真之



秋山 好吉



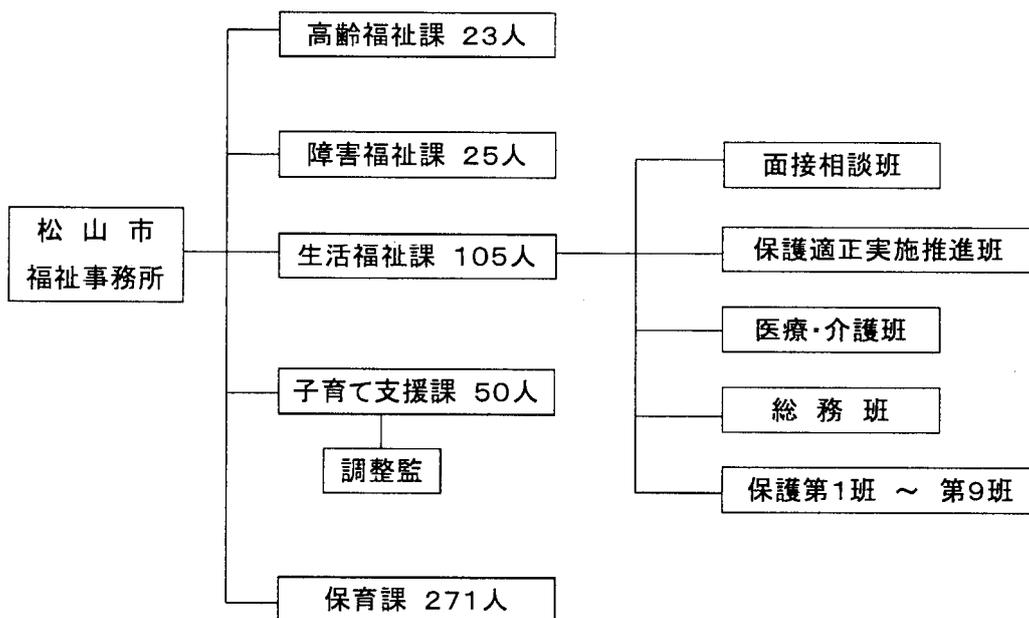
子規記念博物館

NHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」  
平成21年秋より放送開始

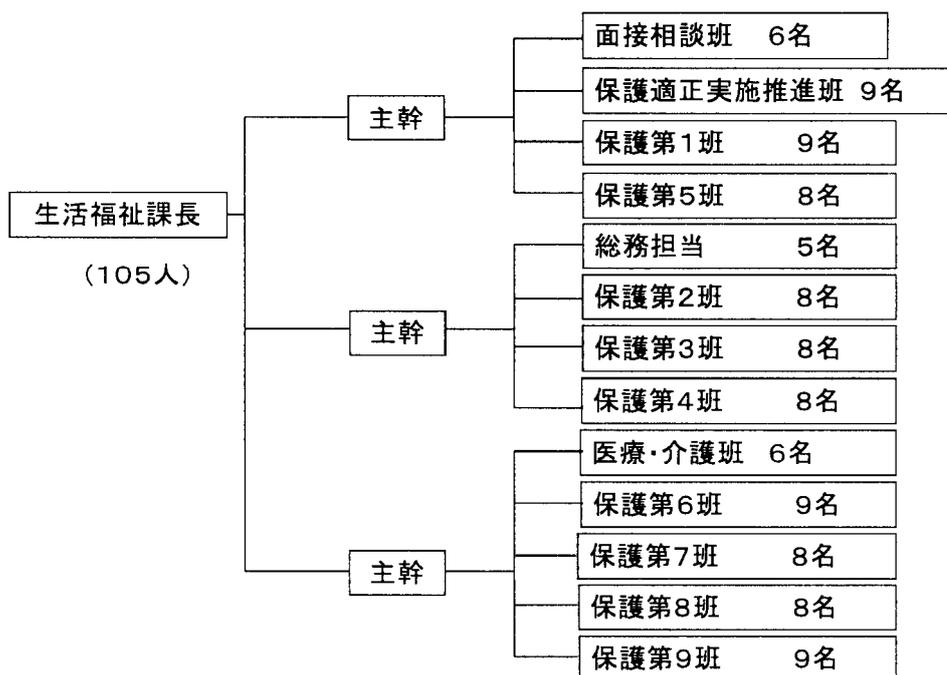


松山城天守閣

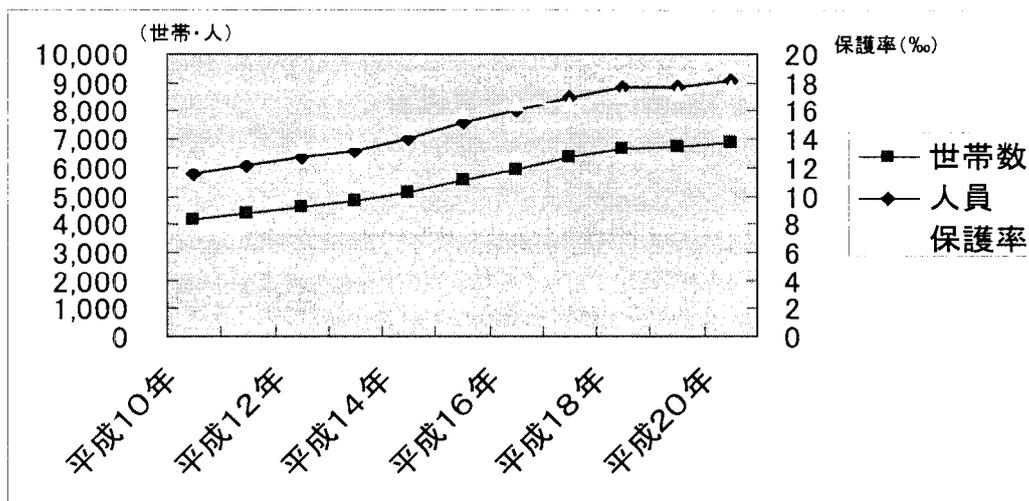
## 福祉事務所の機構 (平成20年4月1日現在)



# 生活福祉課 (平成20年4月1日現在)

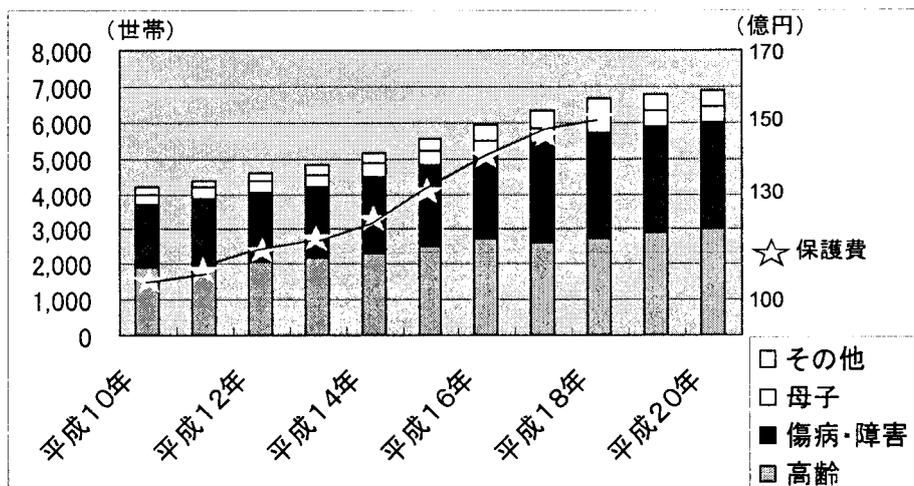


## 被保護世帯・人員・保護率の推移



平成20年3月末現在 保護世帯 6,892世帯  
 保護人員 9,075人  
 保護率 13.17%

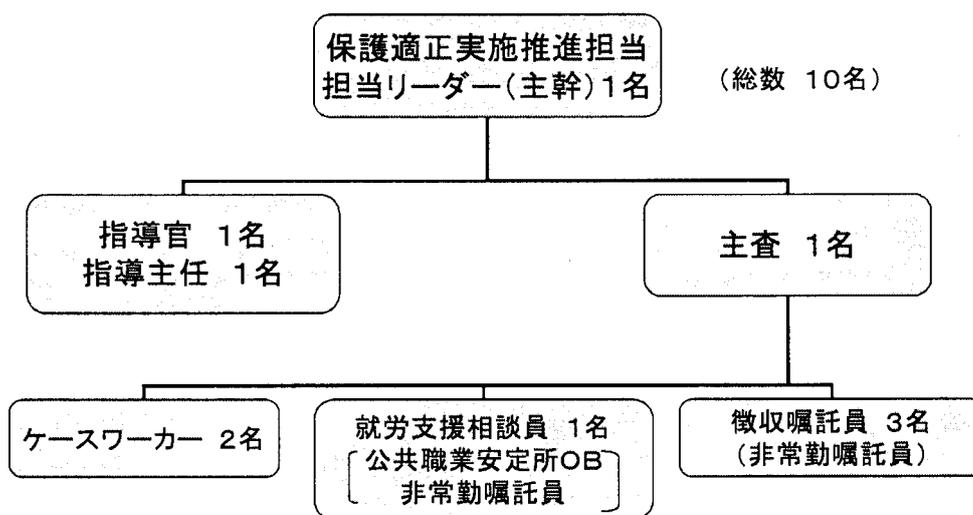
## 被保護者の世帯類型別・保護費の推移状況



保護世帯数 6,892世帯 平成20年3月末現在

高齢世帯 3,016世帯(43%)	傷病・障害 2,968世帯(43%)
母子世帯 444世帯(6%)	その他世帯 464世帯(6%)

## 保護適正実施推進班の体制

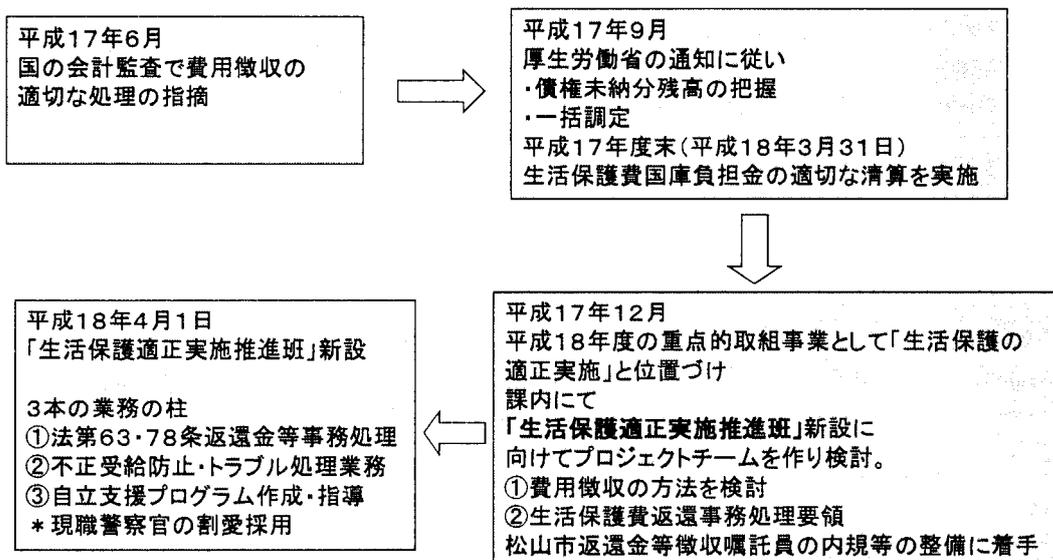


## 保護適正実施推進担当の業務内容について

担当リーダー	1名	総括
主査	1名	1. 法第63条・78条等に関する事務処理等業務 2. 不正受給防止対策に関する業務 3. 自立支援プログラムに関する業務
指導官 指導主任	2名	1. 不正受給防止対策に関する業務 2. 被保護者及び新規申請者の面接指導に関する業務 3. 悪質な不正受給者、公務執行妨害等に対する告発に関する業務 4. ケースワーカー等職員に対する研修・支援に関する業務 5. 警察等関係機関との連絡・調整に関する業務
主任 主事	2名	1. 法第63条・78条等に関する事務処理等業務 2. 適正実施に係る統計処理業務
就労相談員	1名	1. 被保護者に対する就労支援業務
徴収担当	3名	1. 法第63条・78条による費用返還等の債務者に対して、 家庭訪問等による徴収業務

## 生活保護適正実施推進事業について

### 1. 保護適正実施推進班の新設までの経緯



## 保護適正実施推進班の実績

### 1. 不正受給の減少

年度		件数	調定額
平成18年度	63条	266	78,427,840円
	78条	218	118,201,659円
平成19年度	63条	226	56,983,522円
	78条	217	69,073,893円

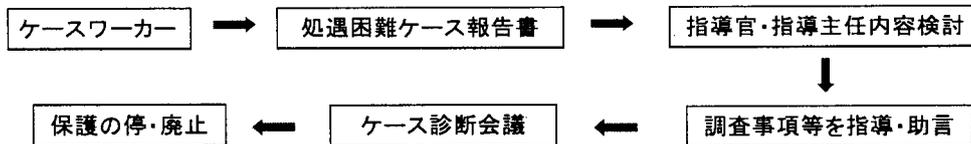
### 2. 債権の徴収

年度	収納額
平成18年度	107,925,285円
平成19年度	91,303,181円 (平成20年3月末現在)

### 3. 処遇困難ケース対応の成果

	相談件数	特に処遇困難ケース	処遇困難ケースの成果
平成18年度	218件	11件	7件廃止、他文書指示
平成19年度	241件	5件	4件廃止、他文書指示

### 4. 処遇困難ケース対応フロー



## 不当要求行為等発生報告(事例1)

発生日時	平成19年8月16日 9時45分 ~ 9時55分までの間
発生場所	福祉事務所生活福祉課内対応カウンター
相手方	無職(生活保護受給者) 46歳 男性
不当要求行為等の内容	担当ケースワーカーの胸ぐらをつかみ、威圧する態度をとった。(事故に伴う事務処理、費用返還等の話し合いの中で、担当の指導に逆上する。)
措置状況	生活福祉課職員が公務執行妨害罪で現行犯逮捕した後、警察に110番通報。身柄を引渡した。
処分結果	平成19年8月17日付、逮捕による生活保護廃止。 9月5日松山地方検察庁が公務執行妨害罪で罰金30万円の処分として松山簡易裁判所に略式裁判を請求、同日付け釈放。

#### 公務執行妨害罪

刑法95条 公務員が職務を遂行するに当たり、これに対して暴行又は脅迫を加えた者は、3年以下の懲役又は禁錮又は50万円以下の罰金に処する。

## 不当要求行為等発生報告(事例2)

発生日時	平成19年3月28日 9時30分ころ
発生場所	福祉事務所生活福祉課4号面接室
相手方	無職(生活保護受給者) 68歳 男性
不当要求行為等の内容	福祉事務所職員2人に対して、「お前らがちゃんとせないかんのじゃが、保護費を上げい、バックの中に入れとんじゃ。(刃物)」等と、暗に凶器を所持している旨を告知するなどして脅迫し、職員に義務のない職務を強要したものの。
措置状況	平成19年5月1日 松山東警察署 通常逮捕
処分結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成19年5月2日付、逮捕による生活保護廃止。</li> <li>・平成19年7月27日第3回公判(判決) (罪名及び罪状) 職務強要 刑法第95条第2項 懲役1年2ヶ月</li> </ul>

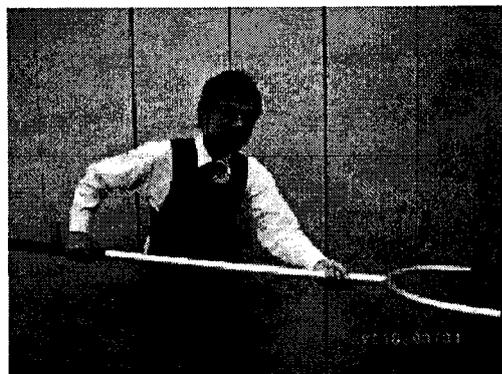
## 参考資料(ポスター)



## 参考資料



(防刃チョッキ)



(さすまた)